

平成30年度（2018年）日本動物学会中部支部大会報告

日程：2018年12月8日（土）-9日（日）

開催地：愛知県名古屋市 名古屋大学 理学南館

大会委員長；名古屋大学理学研究科 田中実

1日目：開会式後、公開シンポジウムとして理学研究科 菅島臨海実験所（澤田均教授）と「2020年代の海洋生物学の展望」を共催（5名の演者）

ポスター研究発表（学会員と高校・高専生）

懇親会（理学南館）

2日目：研究口頭発表と表彰式、閉会式

終了後、中部支部役員会。

* 2日間を通じて動物クラフトの展示販売実施（8店舗）

* 本会大会代替行事における講演ライブ映像のインターネット配信（2日目）

登録参加人数 117名

1日目 115人（うち高校・高専生45人）

2日目 63人（うち高校・高専生10人）

演題数：7題、ポスター発表：34題

高校・高専の部

最優秀ポスター賞

鈴鹿高校・自然科学部（黒田悠介、星野琢磨、落合真弘、堤光、野呂俊介、ベンガ将一満、光本翔一、山下拓海、西飯信一郎、落合嗣博、新井公章）

優秀ポスター賞

掛川西高校・自然科学部（岡本優真、塚本颯）

岐阜県立不破高等学校・自然科学部（古田未来、中根源太、浦野愛菜、上本歩美）

奨励賞

岐阜県立加茂高校・自然科学部、岐阜県立大垣東高校・ハリヨ班、沼津高専・
深海プロジェクト、岐阜県立関高校・自然科学部、愛知県立明和高校・SSH部・
生物班、鈴鹿高専・カニグループ

大学院生の部

口頭発表

最優秀賞 市川陽菜 富山大・院理工・生体制御

優秀賞 甲斐啓馬 富山大・院理工

ポスター

最優秀賞 河内理子 信州大院・総合理工

優秀賞 北沢友梨奈 信州大・理・生物

大崎真穂 名古屋大・生命農・水圏動物学

中部支部役員会

名古屋大学 理学南館 会議室 参加11名（欠席4名）

支部大会点描



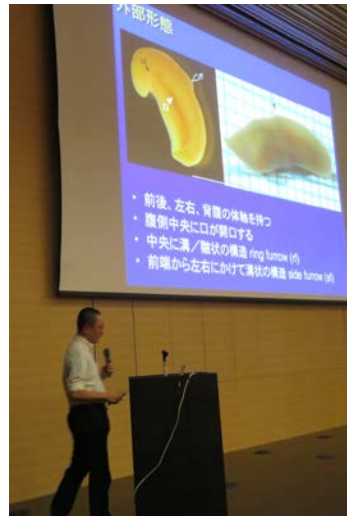
案内表示



受付風景



講演・口頭発表会場



シンポジウム講演風景



ポスター会場風景



ポスター会場風景



懇親会 支部会長挨拶



懇親会たけなわ



口頭発表風景



高校生表彰



本大会代行のネット映像配信